オンライン診療と高齢者の在宅療養

【電話でも何処でも処方箋がもらいやすい】

コロナ禍での診療時間の増や、特別な取扱いとして、初診を含むすべての診療をオンラインで受けることが可能になりました。医師は電話やオンライン通話で患者の選択肢を示し、治療計画を説明します。医師は患者がいる場所や時間に適応できるように、診療時間を調整し、処方箋を預けてくれるようになります。

特例診療を受けるためには、原則としてオンライン診療を受けて、処方箋を預ける必要があります。特に、高齢者の方は、オンライン診療が苦手な場合でも、処方箋を受け取ることができるようになっています。

オンライン診療のメリットは、時間の節約と場所の自由さです。デジタル化が進むことで、患者の生活がより楽になると考えられています。

オンライン診療のリスクは、デバイド依存やネットワーク依存などがあります。デバイド依存は、デバイドの依存で診療が遅れることを恐れ、ネットワーク依存は、インターネットの速度や接続の安定性が診療に影響する可能性があります。

介護の日しんぶん 2020

長尾クリニック長尾
長尾 和宏 氏

新型コロナウイルス対策として、対面診療に加え、オンライン診療を導入することにより、患者の安全を確保しています。特に高齢者の方は、オンライン診療が苦手な場合でも、デバイド依存やネットワーク依存のリスクを考慮に入れられた診療が可能になっています。